

## **Starter Pack DVDからのファームウェアアップデート手順**

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書では、Starter Packからのファームウェアアップデートに関して補足いたします。本バージョンの Starter Packにおいて、OS上ではなく、Starter Pack DVDから直接ファームウェアおよびシステムROMをアップデートする場合、次の手順に従ってください。

## 1. 事前準備

(1) セキュアブート設定が有効になっているときは、いったん無効にします。

システムユーティリティから、「System Configuration」-  
「BIOS/Platform Configuration (RBSU)」-「Server Security」-  
「Secure Boot Settings」-「Attempt Secure Boot」  
を [Disabled] にします。

詳細は、「メンテナンスガイド(共通編)」を参照してください。

(2) Trusted Platform Module(TPM)を搭載している場合、システムユーティリティ  
から、「System Configuration」-「BIOS/Platform Configuration(RBSU)」-  
「Server Security」-「Trusted Platform Module Options」-「TPM Visibility」  
を[Hidden]にします。

※「TPM Visibility」がグレースアウトしている場合は、

「Platform Certificate Support」(\*1)を[Disabled]にしてください。

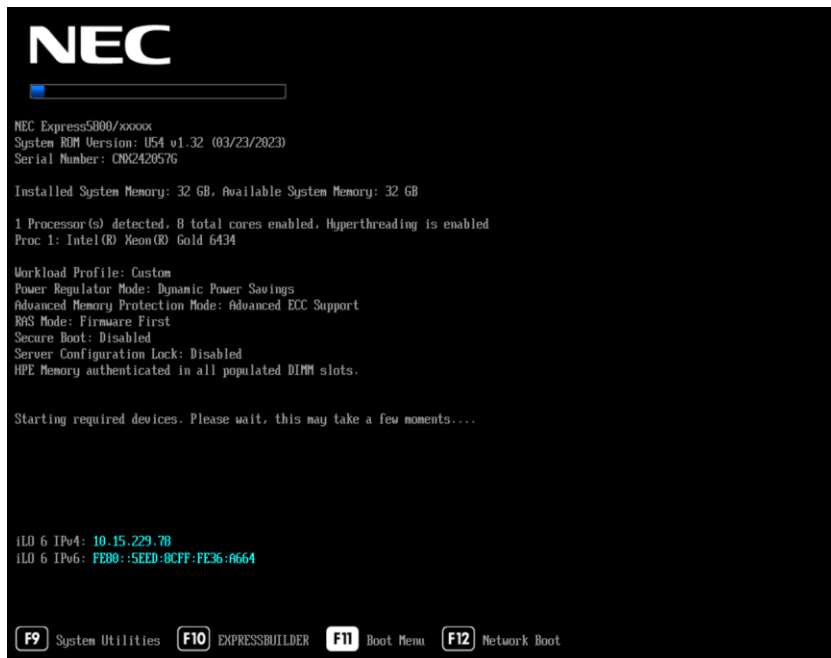
(\*1)本設定は、モデルによって表示箇所が異なります。「メンテナンスガイド  
(共通編)」を参照ください。

(3) iLOでSNMPv3アラート機能を使用している場合、iLOのWebインターフェースにログインし、SNMPv3アラート機能の設定値をメモ等に記録しておきます。

## 2. ファームウェアアップデート

- (1) 対象サーバーにStarter Pack DVDをセットし、電源をOFF、ONするか、または  
<Ctrl>+<Alt>+<Delete>キーで再起動します。

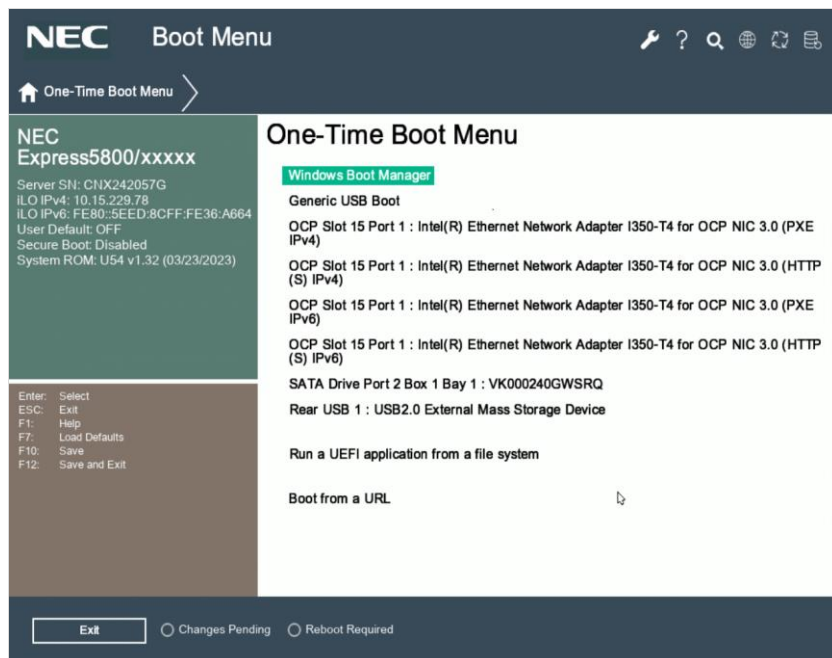
次のように、POSTが始まります。



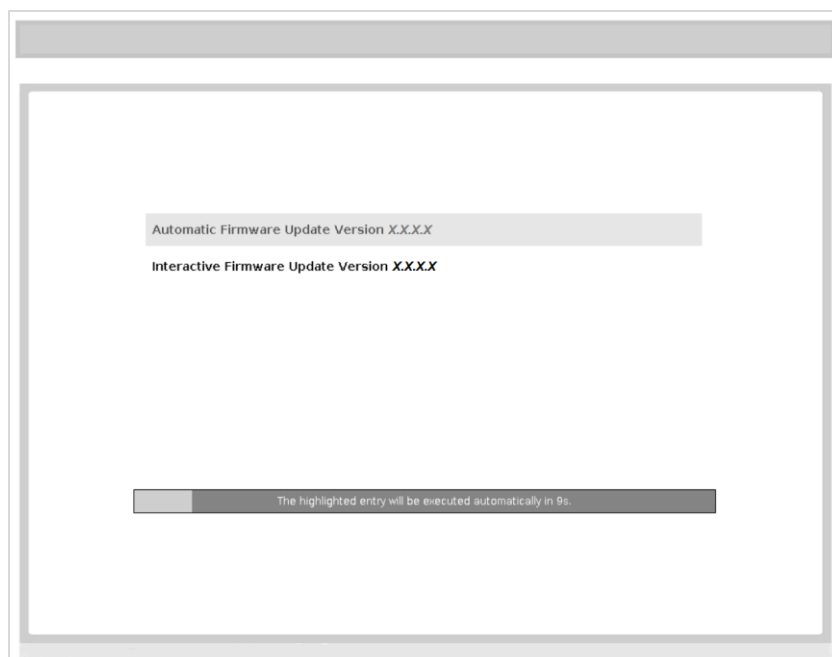
(2) POST実行中に<F11>キーを押します。

次のように、Boot Menuが表示されます。

(環境によって表示が変わります)

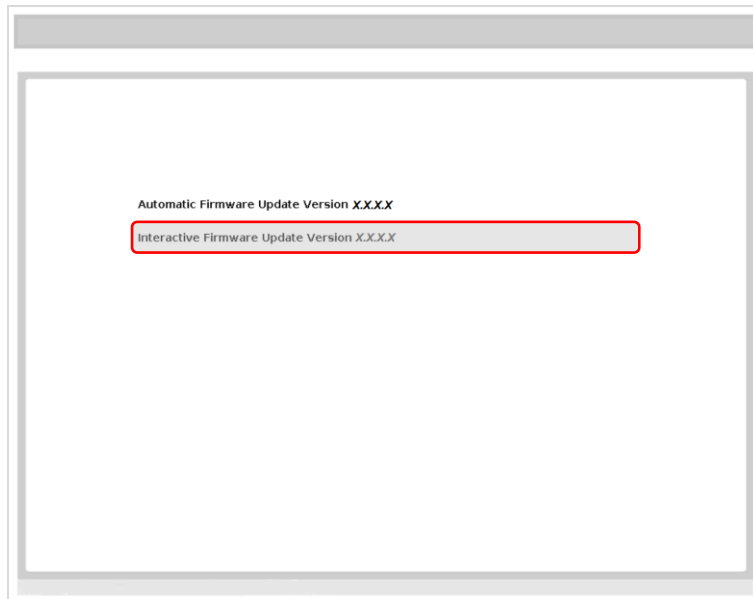


(3) One-Time Boot Menuから(2)でセットしたDVDドライブを選択すると、Starter Pack DVDが起動し、次の画面が表示されます。

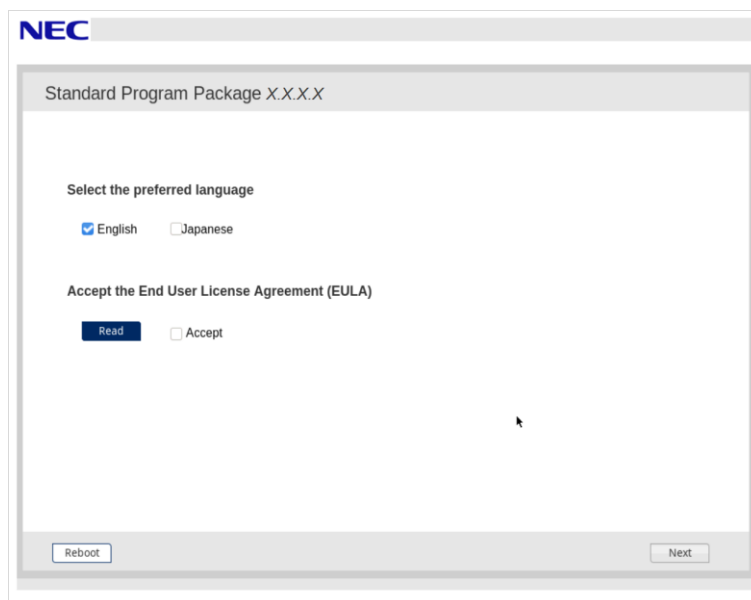


(4) メニューの「Interactive Firmware Update」をカーソルキーで選択してから<Enter>キーを押します。

- 10秒以内に選択操作をしない場合、一定時間経過後に「Automatic Firmware Update」が選択され、自動的にアップデートが実行されますので、ご注意ください。

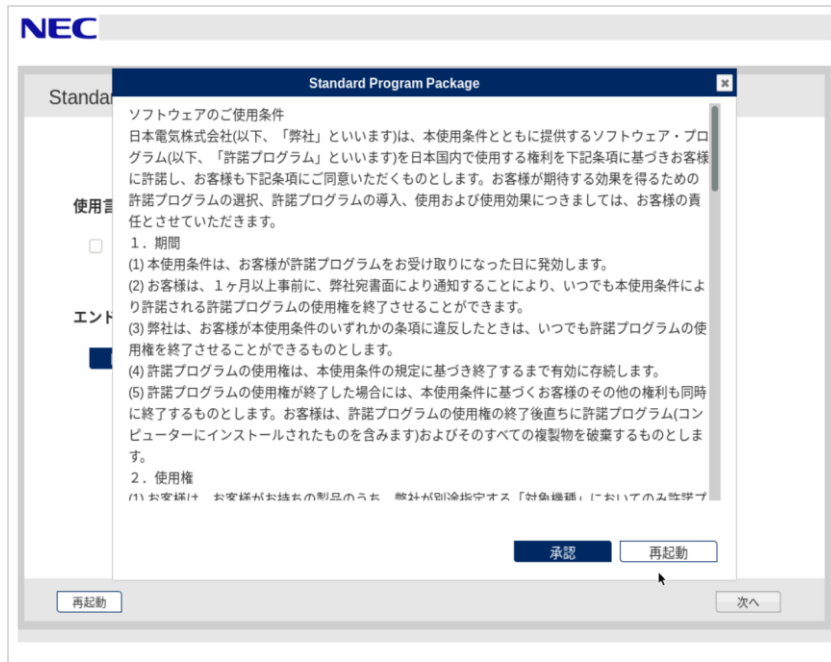


次の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。

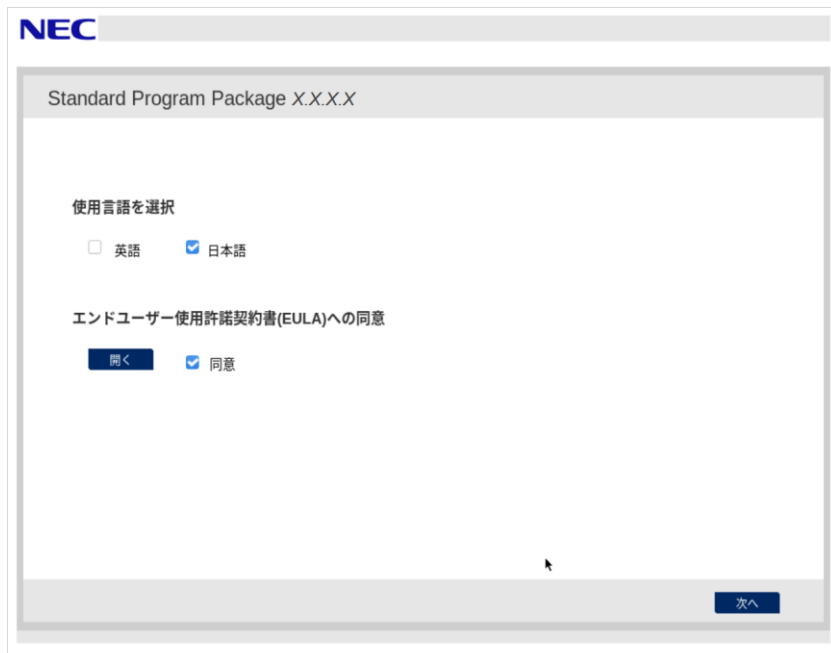


(5) 「Select the preferred language」で「Japanese」を選択します。

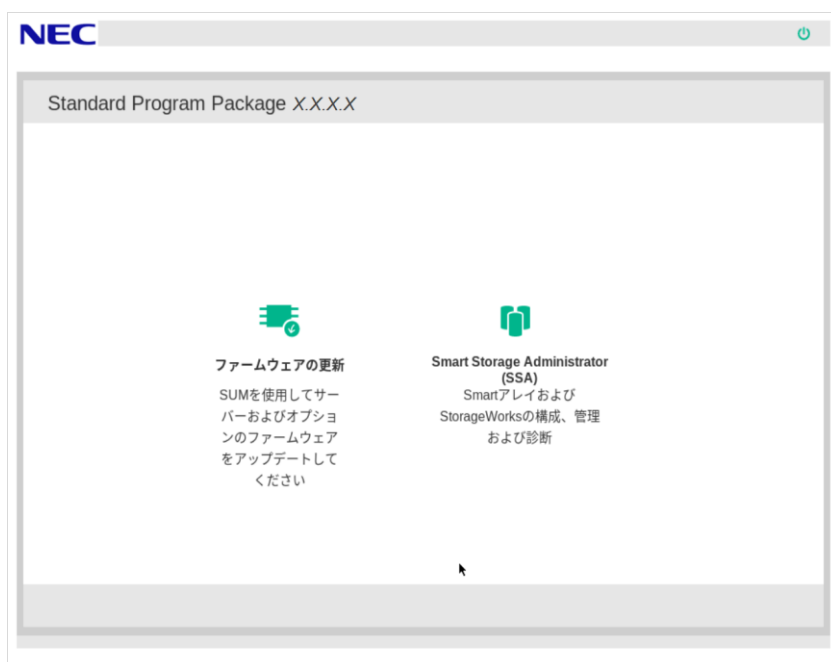
(6) 「エンドユーザー使用許諾契約書(EULA)への同意」で「開く」をクリックし、内容を確認して「承認」をクリックします。



(7) 画面右下の「次へ」をクリックします。



(8)「ファームウェアの更新」を選択します。



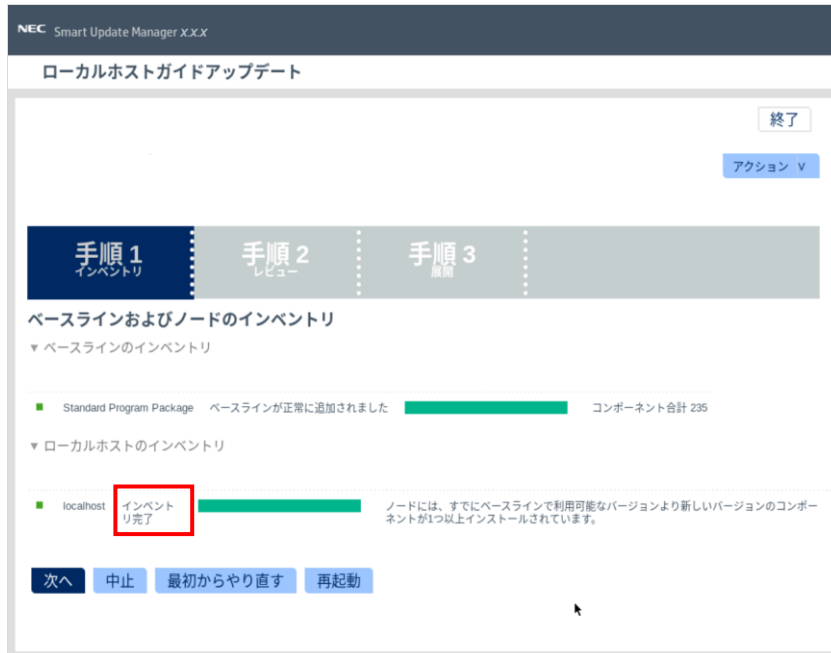
起動時にエラーが起きた場合、「トラブルシューティング」を参照して先に進めてください。

「ローカルホストガイドアップデート」の選択画面が表示された場合は、「ベースラインまたはインストールセット」が選択されていることを確認し、そのまま「OK」を選択します。（ここではiLOインストールキューを選択しないでください。）



「ローカルホストガイドアップデート」画面が表示され、「手順 1 インベントリ」が始まります。

以下の「インベントリ完了」が表示されるまで、しばらくお待ちください。



画面左下の「次へ」をクリックします。



(9)「手順2 レビュー」が表示されます。



次のように、ファームウェアの一覧が表示されます。

(環境によって表示されるファームウェアが異なります)



左のバーが青いファームウェアは、手順(12)でインストールを試みます。

(10) ファームウェア一覧から「Online ROM Flash Component for Linux - iLO 6」を探し、「コンポーネントを選択」の状態を確認します。

「選択済み」の場合は、左側の「選択済み」をクリックし、「選択(灰色)」に変更してください。

「強制(灰色)」の場合は、「強制（青色）」に変更しないようにしてください。



同様にファームウェア一覧から「Language Pack - Japanese」を探し、「コンポーネントを選択」の状態を確認します。

「選択済み」の場合は、左側の「選択済み」をクリックし、「選択(灰色)」に変更してください。

「強制(灰色)」の場合は、「強制（青色）」に変更しないようにしてください。

※ 「ダウングレード手順書」等に従い、ファームウェアをダウングレードするときは、同様に、手動で「選択済み」または「強制」に設定してください。

続けて、ファームウェア一覧から「Online ROM Flash for Linux - Server Platform Services Manageability Engine Firmware」を探し、「コンポーネントを選択」の状態を確認します。「選択済み」の場合は、左側の「選択済み」をクリックし、「選択(灰色)」に変更してください。

「強制(灰色)」の場合は、「強制（青色）」に変更しないようにしてください。



(11) ウィンドウ下部の「展開」をクリックすると「手順3 展開」が始まります。

以下の「展開が完了しました」が表示されるまで、しばらくお待ちください。

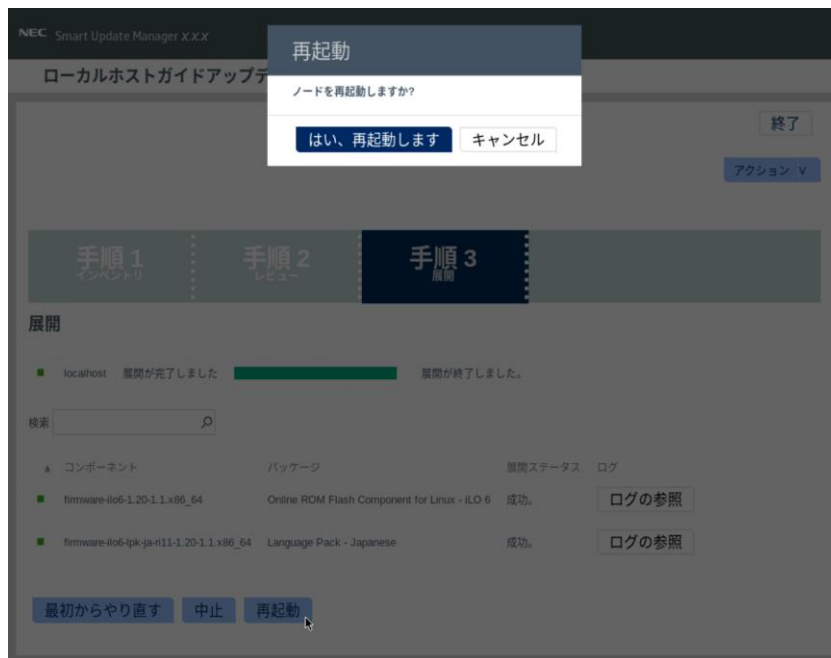


(12) ファームウェアのアップデートに成功したことを確認します。次のように、コンポーネント名の左側に表示されるステータスアイコンが緑色であることを確認してください。



(13) Starter Pack DVDをDVDドライブから取り出し、画面左下の「再起動」をクリックします。

次の画面では「はい、再起動します」をクリックします。



(14) 再起動して、POST(Powe on Self Test)が終了した後、システムROMが最新バージョンに更新されている場合は、(15)～(19)の手順は不要です。(20)へ進んでください。

最新バージョンの確認は、Starter Packを公開しているWebページの「リリースノート」-「システムROM関連」にある対象装置のリリースノートを参照ください。

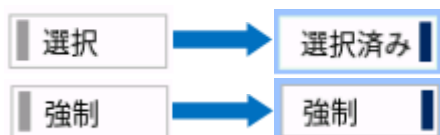
装置のシステムROMバージョンは、以下の手順で確認してください。

- (i). iLOのWebインターフェースにログインします。
- (ii). 「情報」-「概要」-「サーバー」の[システムROM]の項目を確認します。

(15) 再度、手順(1) ～ (9) を実施して「手順2 レビュー」の画面に進みます。

(16) ファームウェア一覧から「ROM Flash Firmware Package - System ROM Uxx」を探し、  
「コンポーネントを選択」の状態を確認します。

「選択済み」でない場合は、左側の「選択」または「強制（灰色）」をクリックし、「選択済み」または「強制（青色）」に変更してください。



この手順において、「ROM Flash Firmware Package - System ROM Uxx」以外のファームウェアの選択状態は変更しないようにしてください。

※ 「ダウングレード手順書」等に従い、ファームウェアをダウングレードするときは、同様に、  
手動で「選択済み」または「強制」に設定してください。

(17) ウィンドウ下部の「展開」をクリックすると「手順3 展開」が始まります。

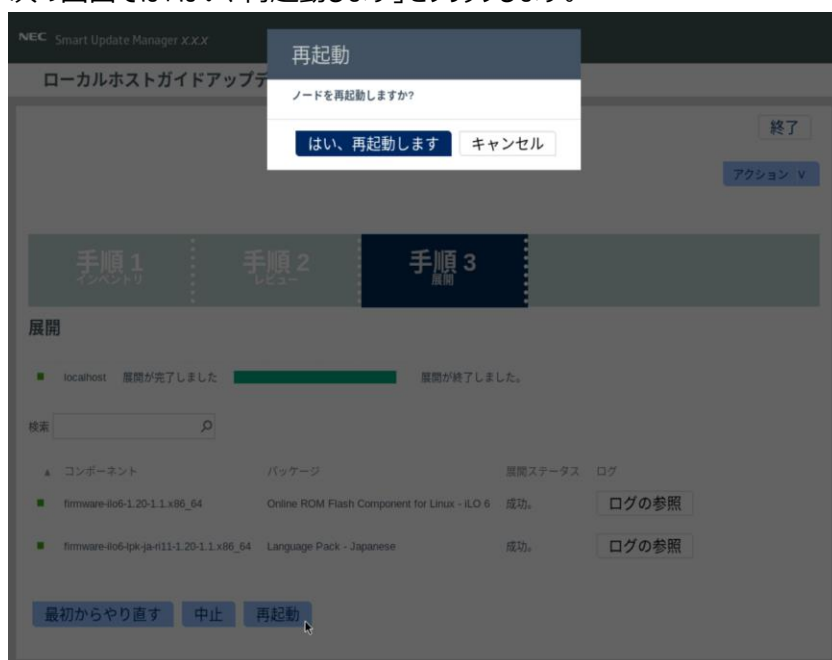
以下の「展開が完了しました」が表示されるまで、しばらくお待ちください。



(18) ファームウェアのアップデートに成功したことを確認します。次のように、コンポーネント名の左側に表示されるステータスアイコンが緑色であることを確認してください。



- (19) Starter Pack DVDをDVDドライブから取り出し、画面左下の「再起動」をクリックします。  
次の画面では「はい、再起動します」をクリックします。



- (20) 「1. 事前準備」でセキュアブート設定および TPM を無効にした場合、同様の手順で有効へ戻します。

以上で、ファームウェアアップデートは完了です。

内蔵DVD-ROM ドライブ[N8151-137], 内蔵DVD-Super MULTIドライブ[N8151-138]を使用時、アップデート後、Starter Pack DVDがDVDドライブから取り出せない場合があります。このとき、トラブルシューティングの「1. Starter Pack DVDがDVDドライブから取り出せなくなった場合」を参照してDVDを取り出してください。

### 3. タイムゾーンの設定

- (1) 本ファームウェアのアップデート後、iLOのWebインターフェースにログインし  
「iLO専用ネットワークポート」-「SNTP」-「タイムゾーン」を  
BIOS(RBSU)の「Date and Time」-「Time Zone」と同じ値に設定します。  
(GMTはUTCに読み替えてください)

### 4. アップデート後の確認

- (1) iLOのWebインターフェースにログインし、[ファームウェア & OSソフトウェア]-[ファームウェア]へ進み、  
各ファームウェアバージョンを確認します。
- (2) 「OSとStarter Packの対応表」の「Starter Pack とコンポーネントのバージョン対応一覧」を参照し、  
確認したバージョンがS8.10-012.01に対応するファームウェアのバージョンになっていることを確認しま  
す。

「OSとStarter Packの対応表」は、以下より入手できます。

<https://www.support.nec.co.jp/>

(「NECサポートポータル内検索」から対象のモデル名を検索し、「製品マニュアル」  
をクリックし、「ユーザズガイド」を選択)



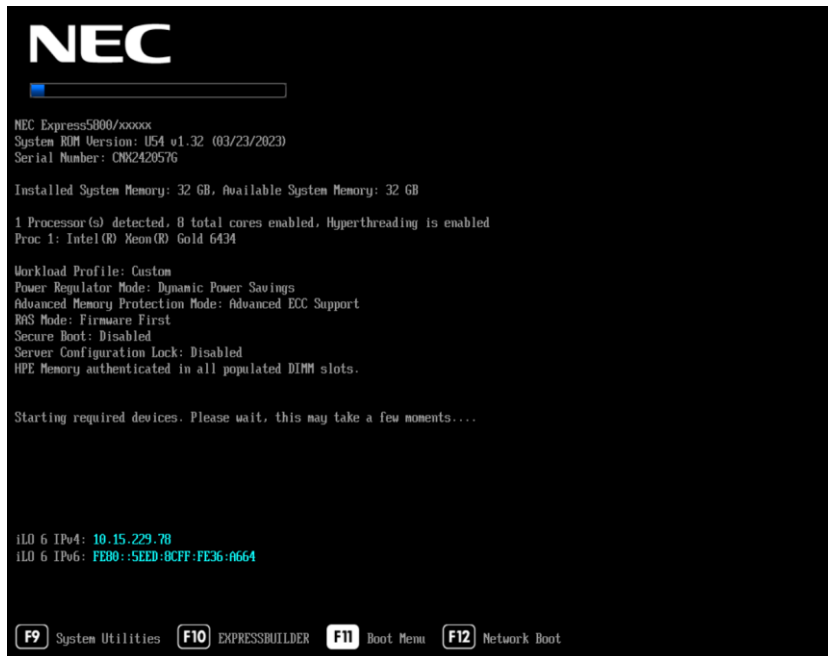
## トラブルシューティング

### 1. Starter Pack DVDがDVDドライブから取り出せなくなった場合

アップデート後にサーバーを再起動して、Starter Pack DVDがDVDドライブから取り出せなくなった場合、以下の手順に従って取り出してください。

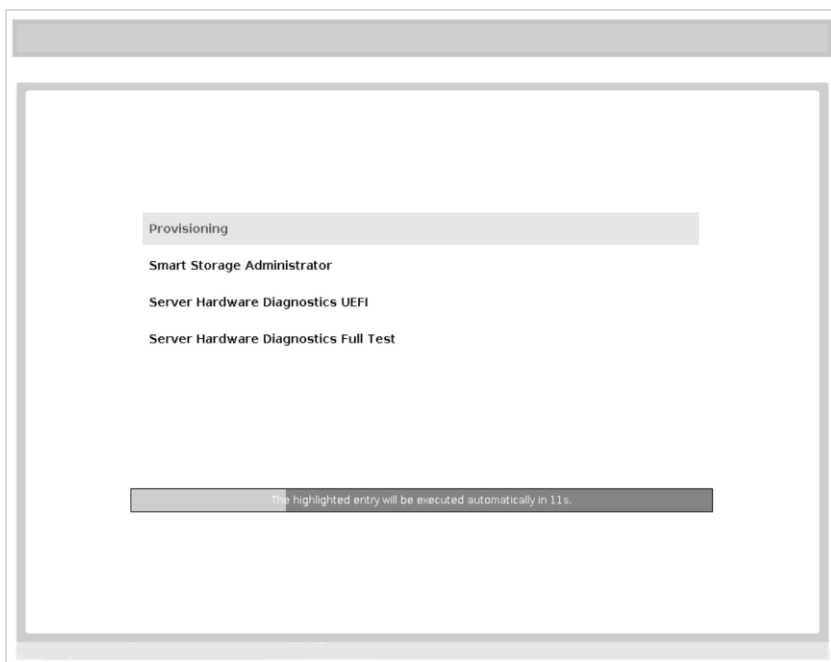
- (1) 電源をOFF、ONするか、または<Ctrl>+<Alt>+<Delete>キーで再起動します。

次のように、POSTが始まります。



(2) POST画面で<F10>キーを押します。

次の画面が表示されます。



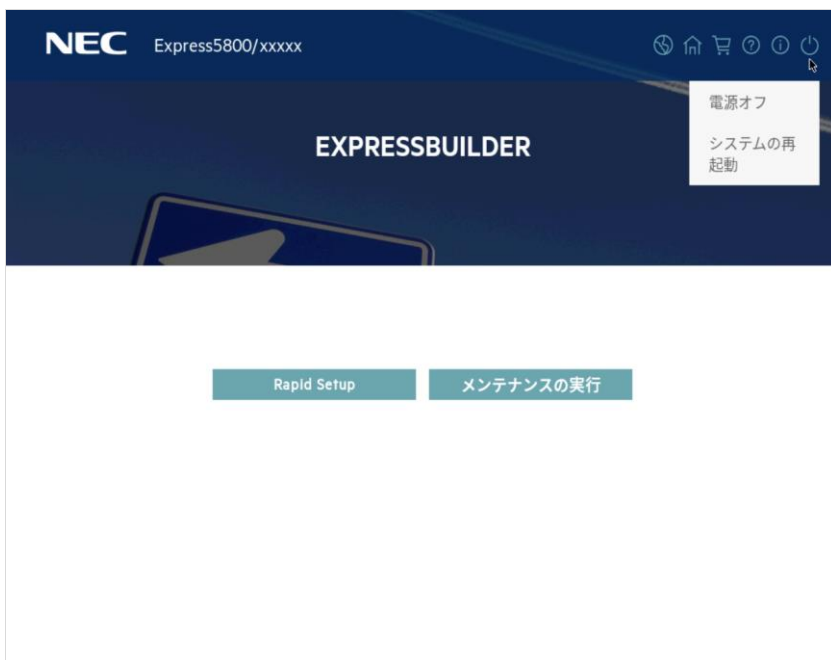
(3) メニューの「Provisioning」を選択します。何もキーを押さない場合、自動的に「Provisioning」が選択されます。

次の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。



(4) EXPRESSBUILDER起動後、DVDドライブのイジェクトボタンを押して、Starter Pack DVDを取り出します。

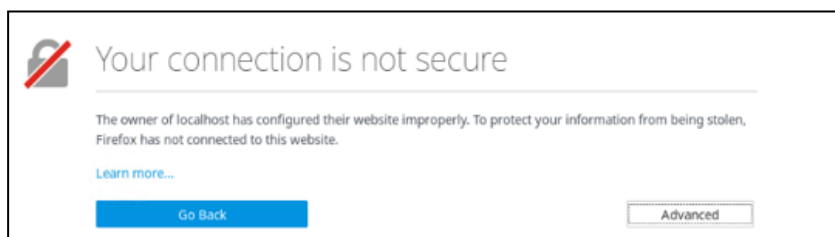
(5) 右上の電源アイコンをクリックして「電源オフ」、または「システムの再起動」を選択します。



以上で作業は終了です。

## 2. 「Your connection is not secure」エラーが出てストップした場合

以下のエラーが起きて先に進めなくなった場合、以下の手順に従って進めてください。



(1) 画面上の「Advanced」をクリックします。

(2) 画面上の「Add Exception...」をクリックします。

(3) ポップアップした「Add Security Exception」画面で、「Confirm Security Exception」をクリックします。

以上で作業は終了です。